

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 23 年 9 月 29 日 (2011.9.29)

【公表番号】特表 2011-505708 (P2011-505708A)
 【公表日】平成 23 年 2 月 24 日 (2011.2.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-008
 【出願番号】特願 2010-536925 (P2010-536925)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 45/00 (2006.01)

H 0 1 L 27/105 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 45/00 A

H 0 1 L 27/10 4 4 8

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成 23 年 8 月 9 日 (2011.8.9)

【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】特許請求の範囲
 【訂正対象項目名】全文
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子素子において、
 第 1 の電極と、
 前記第 1 の電極と電氣的に接続された活性層と、
 前記活性層と電氣的に接続され、細孔を含み、前記活性層への経路を提供する第 2 の電極と、
 前記第 2 の電極上に形成され、前記細孔を被覆し、前記活性層を前記素子の周囲の環境から密封する閉じ込め層と
 を有し、
前記第 1 及び第 2 の電極は、C、T i、T a 又は M o を有する素子。

【請求項 2】

前記第 1 及び第 2 の電極は、N をさらに含む請求項 1 記載の素子。

【請求項 3】

前記活性層は、相変化物質、カルコゲニド材料、ブニクタイド材料及び閾値スイッチング材料のグループから選択された請求項 1 記載の素子。

【請求項 4】

前記活性層は、T e 又は S e を含む請求項 1 記載の素子。

【請求項 5】

前記活性層は、G e 及び S b をさらに含む請求項 4 記載の素子。

【請求項 6】

前記閉じ込め層は、絶縁体である請求項 1 記載の素子。

【請求項 7】

前記閉じ込め層は、酸化物又は窒化物である請求項 6 記載の素子。

【請求項 8】

前記閉じ込め層は、S i を含む請求項 7 記載の素子。

【請求項 9】

前記閉じ込め層は、伝導層である請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 0】

前記第 1 の電極上に形成された絶縁層をさらに含み、前記絶縁層は、開口を有し、前記開口は、前記第 1 の電極の一部を暴露し、前記活性層は、前記開口内に形成された部分を有する請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 1】

前記第 2 の電極は、前記開口を覆う請求項 1 0 記載の素子。

【請求項 1 2】

前記第 1 電極と前記活性層との間に形成されたブレイクダウン層を含む請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 3】

前記閉じ込め層は、前記第 1 の電極を覆う請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 4】

前記閉じ込め層は、前記第 2 の電極を覆う請求項 1 3 記載の素子。

【請求項 1 5】

前記閉じ込め層は、前記第 2 の電極の表面に浸透する請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 6】

前記閉じ込め層は、前記細孔を塞ぐ請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 7】

前記閉じ込め層は、前記第 2 の電極と電気的に接続された請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 8】

前記第 2 の電極は、前記活性層と直接に接触する請求項 1 記載の素子。

【請求項 1 9】

前記第 1 の電極は、前記活性層と直接に接触する請求項 1 8 記載の素子。

【請求項 2 0】

前記閉じ込め層は、前記第 2 の電極と直接に接触する請求項 1 9 記載の素子。

【請求項 2 1】

前記活性層は、第 1 のくぼみを有する請求項 1 記載の素子。

【請求項 2 2】

前記第 2 の電極は、前記第 1 のくぼみを占める請求項 2 1 記載の素子。

【請求項 2 3】

前記第 2 の電極は、第 2 のくぼみを有し、前記第 2 のくぼみは、前記第 2 のくぼみを覆う請求項 2 2 記載の素子。

【請求項 2 4】

前記閉じ込め層は、前記第 2 のくぼみを覆う請求項 2 3 記載の素子。

【請求項 2 5】

前記活性層は、前記第 1 の電極の前記暴露された一部と直接に接触する請求項 1 0 記載の素子。

【請求項 2 6】

前記第 2 の電極は、前記開口内に形成された前記活性層の前記一部を覆う請求項 2 5 記載の素子。

【請求項 2 7】

前記閉じ込め層は、前記開口を覆う請求項 2 6 記載の素子。